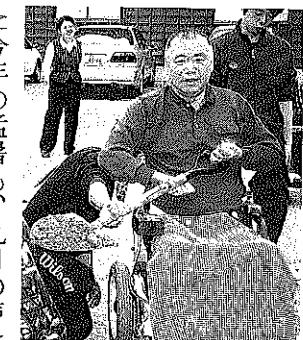


タイムカプセル



利用者 立町龍夫

家族の皆さん、施設の皆様方、お元気ですか。暑い、暑いと、言われた今年の猛暑も、九月の声を聞きますと、朝夕、過ごし易くなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

私達利用者一同も、優しい職員に囲まれて、つつが無く、元気で毎日を送っています。

皆様方も御存知の通り、今年は、西暦二千

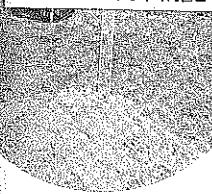
年、私達利用者の自治会『あゆみ会』の役員から「今年の一月に区切りの良い二千年を迎えることが出来たので、タイムカプセルを埋めたらどうか?」という、意見が出ました。

そこで、利用者・施設長に相談した結果全員の賛同を得ることが出来ました。

施設長・職員の皆様に、お世話になって、利用者一人ひとりが、それぞれの思い出の品や写真、家族の方への手紙等を入れました。又、職員の方も思い出の品や手紙等も一緒に、タイムカプセルの中に入れて頂きました。そして、期待を胸に、西暦二千零年を利用者と、職員が無事、迎える事を願いまして、西暦二千零四年四月吉日に、利用者・職員が見守る中埋めて頂きました。

皆様と共に、私達利用者と職員の方の無事を願い、十年後を心待ちにしています。

三恵ホーム タイムカプセル
埋めた日 2000年4月吉日



六月三十日のある昼

の出来事じゃった。職員がいろんな格好をしてカラオケ大会が行われたそな。

ある人はドレスアップをして、またある人は女装男装をして:多く分、なにかに目覚めたんじやろうが、利用者には受けじゃったんだと。

毎年恒例の大会とはいえ、年々職員も上手になって、プロのよくな、漫才のようなステージで大層盛り上がったそな。

利用者に感想を聞くと“皆な上手やねえ”とか“感動して泣きそうだったよ。”とか“なんだったんだ?今のは。”とか様々じゃったが、今年のあゆみ会長杯カラオケ大会も無事に終わり、利用者と職員の絆もより一層増したんだとさ。

（めでたし・めでたし）



☆毎年、絆が強くなるということで、来年も当然のことく大会を行すると思います。来年の記事もお楽しみに!!

